

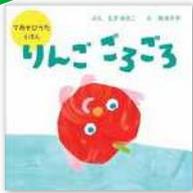


子育て中の方に ぜひ読んでもらいたい オススメの本!

親も子も、今や生活の一部となっているデジタルデバイス。使いこなせばとても便利なものですが、同時に、社会経験や判断力が未熟な子どもたちにとって、多くの危険性が潜んでいます。大人だって決して油断できません。自分たちを守るためにも、社会のルールを知り、デジタルとの上手な付き合い方を親子で考える、そんな“紙”の本をご紹介します。



保護者の方へ



『りんごころもぎあきこ』
森あきこ／え世界文化社

ことばのリズムが楽しい手あそび歌の絵本です。巻末に楽譜と手あそびのイラストがついています。QRコードを読み取ると、動画を見ながら一緒に手あそびが楽しめる、デジタル時代の絵本です。



『はたけの絵本』
いわむらかずお／著
(創元社)

12か月の畑や生き物の様子が物語になっている詩画集です。物語ごとに掲載されているQRコードを読み取ると、朗読動画を視聴することができます。お家での読み聞かせや音読にご活用ください。



『10才からのインターネットのルールと使い方』
川島慶／監修 笠原ひろひと／マンガ
(永岡書店)

インターネットを使った犯罪に子どもが巻き込まれるニュースが増えたように感じる昨今。子どもから読めるこの本は、ネットを安全に楽しく使いこなすためのヒントが紹介されています。ネットの「なぜ?」を解決する手助けになる本です。



『リスクを知って「自分を守る」スマホマインドの育てかた』(全3巻)
奥村歩／監修
(保育社)

スマホは便利で楽しいものですが、たくさんリスクと隣り合わせであるということを忘れてはいけません。リスクを正しく知った上で、上手にスマホを活用していきましょう。脳と体にやさしい使い方や人や社会とのコミュニケーションについて、シリーズ全3巻で知ることができます。



『子どもスマホルール 賢く使ってトラブル回避!』
竹内和雄／著
(時事通信出版局)

子どものスマホ利用のルール作りから、トラブル解決策、予防策まで様々なヒントが満載。全国の実例や専門家のインタビューを踏まえ、わかりやすく解説します。ネットやスマホへの向き合い方について、親子で考えていくための1冊です。



『スマホの与え方・使い方の教科書 子どものスマホを「困」たしを防ぐ』
野本一真／著
(産業能率大学出版部)

子どもにスマホを持たせる家庭が増えている今、親にも正しい知識や理解が必要です。ゲーム、SNS、推し活等、様々な場面で使用するスマホの適切な活用方法や、良好な親子関係を築く方法を本書で学んでみませんか?



『デジタル時代の賢い「スマホ育児」楽しむ選ぶ習慣づける』
佐藤朝美／著
(中央法規出版)

子育て家庭でも必要不可欠な存在となっているスマホ。アプリや動画視聴など、子どもと親、それぞれの目線でのスマホ活用術や、保育園等のICT活用の実態を紹介します。親子でデジタルと上手く付き合いながら、子育てライフを楽しみましょう!



『推し、燃ゆ』
宇佐見りん／著
(河出書房新社)

SNSを通して、「推し」に熱中する主人公のリアルな生きづらさや葛藤が描かれた一冊。スマホ一つで一喜一憂できてしまう現代だからこそ、デジタルコミュニケーションやSNSの使い方を考え直すきっかけとしていかがでしょうか。

読み聞かせ等に関するご相談は、ぜひ、下記の図書館までどうぞ!

中央図書館 ☎636-0231 東図書館 ☎638-5614 南図書館 ☎653-7609
上河内図書館 ☎674-1123 河内図書館 ☎673-6782 ※表紙画像の無断コピー禁止

